

## 事業の背景・目的

○三方五湖およびその周辺地域は、固有魚のナガブナや三方産タモロコ、オジロワシやクロモ等の希少な動植物が生息している国の重要里地里山である。  
 ○しかし、近年、環境変化や外来生物の侵入、水質問題等により、生物多様性消失の危機にあることから、外来生物駆除や水田養魚によるフナ類の保全等を公的資金により進めてきた。○保全が進む一方、高齢化による内水面漁業等の衰退やフナ等の食文化の消失、活動の担い手の高齢化等、自然再生活動の継続性が危ぶまれている。○本事業は、地域の自然資源を持続可能な形で利活用ながら自然再生を継続的に実施する体制を構築し、地域経済の活性化による好循環を図るしくみづくりを目的とする。

## 事業の内容

### ■エコツアー・商品開発事業

環境配慮した特産品開発や保全活動を含むサステナブルエコツアー



漁業者と連携した  
カヤックツアー



拠点でのRUNイベント



寒鮎ラーメン

### ■販売拠点づくり事業

環境イベントや観光での活動の普及、人材育成



地域と連携した環境  
配慮型の環境イベント、  
道の駅での販売



人材育成の為の講習会・  
若者ミーティング

### ■広報、情報共有プラットフォーム整備事業



拠点PRと、環境イベント  
ホームページの作成  
イベントPR用商材の作成

### 2年目

- ・新たな商品開発と造成したエコツアーや特産品の販売
- ・環境配慮イベントの発展、継続した人材育成事業
- ・作成したHPを活用したPR活動、動画の撮影

## 得られた成果

### ■エコツアー・商品開発事業 合計8商品

- ・エコツアー（3商品）：漁業者と連携したカヤックツアー、里山保全に繋げる草木染体験、拠点でのRUNイベント
- ・特産品（5商品）：高校と連携した商品開発（寒鮎とば、フナのあら炊込み御飯）、寒鮎ラーメン、認証米食べ比べ商品、認証米を使った「葉寿司」

### ■販売拠点づくり事業 環境イベント1回、道の駅での販売1回、観光講習会・若者ミーティング4回

- ・地域イベントと連携し、自然再生ブースの運営、環境配慮型イベントに向けた協働運営（飲食ブースの認証米や間伐材割箸の使用、BDF発電推進）
- ・環境に関心のある若者のミーティング開催、外部講師による他地域事例や自然を活用した地域活性化の検討。

### ■広報、情報プラットフォーム整備事業 HP整備2つ、広報商材、2種類

- ・環境イベントのHPを作成。イベント情報の他、SDGsや環境配慮の取り組み、三方五湖自然再生協議会の情報を掲載
- ・本事業の拠点となる縄文ロマンパークの施設紹介、イベントPR用のHPを作成